



混合燃料

無鉛レギュラー
ガソリン

25:1

2ストローク用
オイル左記以外や25:1～50:1
のような幅を持たせた
混合燃料使用不可チェーンソー専用オイルが
必要です。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に
本ガイドとWEB取扱説明書を必ずお読みください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

詳細は
WEB 取説を
ご覧ください



ハイガー株式会社はSDGs・カーボンニュートラルの取組の一環として、紙の取扱説明書を大幅に削減いたしました。
どうぞご理解ください。



安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重症を負う恐れがある」内容です。



注意

この表示の欄は、「軽症、物的損害、故障が生じる恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告（製品に係る安全事項）



禁止

エンジンが熱いうちは、給油しないでください。

燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。

運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。

換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。

回転している部分の近くに手又は足を入れないでください。

エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。

改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。

ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。

正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。



強制

運転中は、排気ガスに十分注意してください。

燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行ってください。

燃料をこぼさないように注意してください。

燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。

燃料キャップは確実に締めてください。

チェーンの取付けは確実に行ってください。

必ず両手でしっかり本体を保持してください。

エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。

始動前点検を実施してください。

⚠警告（製品に係る安全事項）

 禁止	未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。	 強制	使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
	成年者でも、操作の仕方がよく分からない場合は、独自の使用をしないでください。		燃料は潤滑油混合ガソリンを使ってください。
			部品交換は、純正部品を使用してください。
			本機をご使用になる前に、エンジンの始動、停止の仕方を覚えてください。
			定期点検整備を行ってください。
			子供の手の届かない安全な場所に保管してください。

⚠注意（製品に係る安全事項）

 禁止	指定された用途以外には使用しないでください。	 強制	燃料は潤滑油混合ガソリンを使ってください。
			長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。
			給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。
			部品交換は、純正部品を使用してください。
			本機をご使用になる前に、エンジンの始動、停止の仕方を覚えてください。
			定期点検整備を行ってください。

⚠警告（作業に係る安全事項）

 禁止	身体の調子が悪い時や、判断力に影響するような酒類、薬物を服用している時は、使用しないでください。	 強制	運転中は、排気ガスに十分注意してください。
	動作中にソーチェンや回転部分に顔や手足を近付けないでください。		長袖、長ズボンを着用し、すべりにくい安全靴、防振手袋、保護メガネ、ヘルメット、耳栓、防塵マスク、すねあてなどの作業に適した服装を着用してください。
	ご使用時は、使用者から15m内は危険です。人や動物が入らないようにしてください。		長い髪は束ねて帽子、ヘルメットでカバーしてください。
	夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くない時は使用しないでください。		適切な時期に休憩をとってください。
	足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。		本機から離れる時は、必ずエンジンを停止してください。

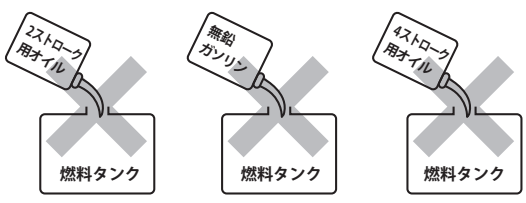
⚠警告（作業に係る安全事項）

 禁止	はしごや脚立などの不安定な場所、姿勢で使用しないでください。	 強制	危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。
	急傾斜地では使用しないでください。		キックバックに注意してください。
	ガイドバーの先端では、切断しないでください。キックバックの危険があります。		少しの移動でもエンジンを停止し、チェンブレイキをかけ、ハンドルを持って運搬してください。
	チェンソーで地面を掘り返すような使用はしないでください。		持ち運ぶ時は、エンジンを停止し、燃料タンクから燃料を抜き、ガイドバーカバーをつけてください。
	燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。		
	機械の稼働部分に絡まるような衣服は着用しないでください。		
	エンジンがかかっている状態で本機から離れないでください。		

⚠注意（作業に係る安全事項）

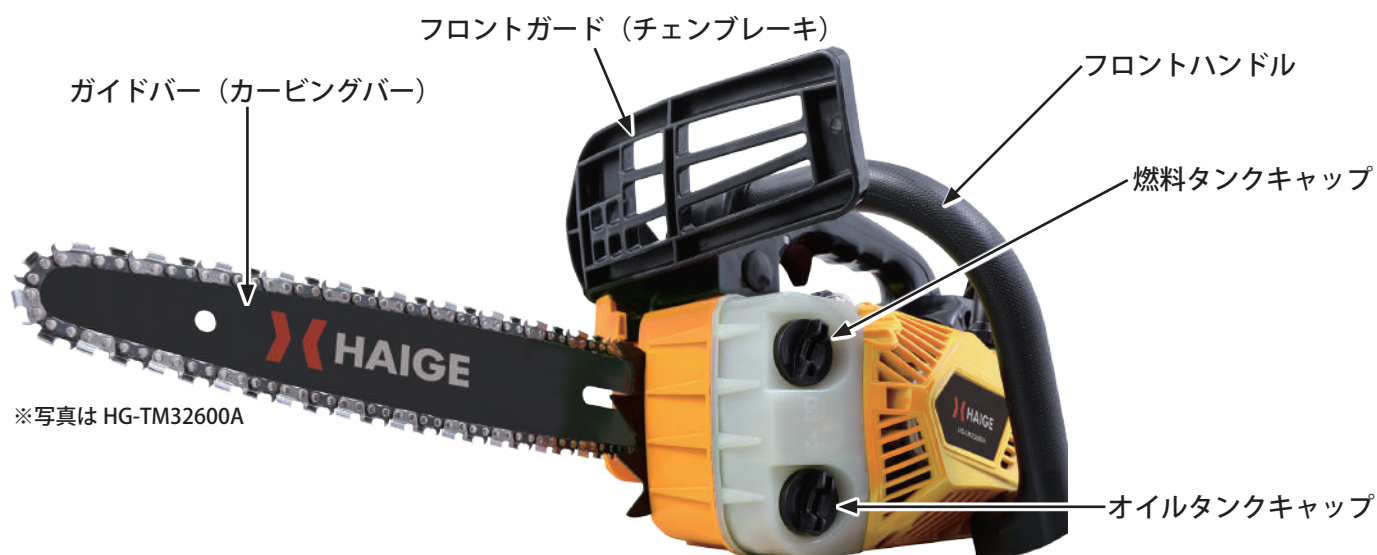
 禁止	機械の可動部分に絡まるような衣服、装飾品、タオルなどは着用しないでください。	 強制	作業中に異物に当たった場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ本製品を再始動しないでください。
	エンジンがかかっている状態で本機から離れないでください。		万一に備え、救急箱、タオル、外部連絡用電話を用意してください。
	石、コンクリート、金属、など硬質な物がある場所では使用しないでください。		本製品を長時間保管する時は、取扱説明書に従って保管してください。

⚠注意（作業に係る安全事項）

弊社は、燃料の販売はしておりません。必ず別途燃料をご準備ください。	
燃料タンクに、2ストローク用オイルだけ、無鉛ガソリンだけを入れないでください。	
燃料タンクに4ストローク用オイルを入れないでください。	

各部の名称

※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。



梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を手入するまで使用しないでください。

A. 本体

※写真は HG-TM32500A

B. ガイドバーカバー

C. 丸ヤスリ (Ø4mm)

D. 工具★

E. 混合タンク

HG-TM32500A	HG-TM32600A
F. ソーチェン (リンク数 40)	H. ソーチェン (リンク数 60)
G.10 インチガイドバー (リンク数 40)	I.10 インチガイドバー (リンク数 60)

※製造時期により仕様変更になる場合や部品が本体に取付済みの場合があります。

★サービス品です。予告なく終了する場合があります。

■ご用意いただくもの

- ・無鉛レギュラーガソリン
- ・2ストローク用オイル JASO FB、FC、または FD
- ・漏斗 (じょうご)
- ・チェーンソー専用オイル

主要諸元

モデル名	HG-TM32500A	HG-TM32600A
排気量	25.4cm ³	
エンジン	2 ストローク空冷エンジン	
エンジンパワー (MAX)	0.8kw/10,000min ⁻¹	
エンジンスピード (作業中)	12,000min ⁻¹	
エンジンスピード (アイドリング)	3,000min ⁻¹	
最大チェーン速度	18.9m/s	
ソーチェンタイプ	オリジナルソーチェン	
ソーチェンピッチ	3/8inch	1/4inch
ソーチェンゲージ	0.050inch (1.3mm)	
ガイドバータイプ	スプロケット ノーズバー	カービングバー
ガイドバーサイズ	10inch (25cm)	
ガイドバー ドライブレリンク数	40	60
燃料	混合燃料 (25 : 1)	
燃料タンク容量	0.28L	
チェーンオイル	チェーンソー専用オイル	
オイルタンク容量	0.20L	
三軸合成値	フロントハンドル :10.9m/s ² リアハンドル :10.5m/s ² K=1.5	
本体重量／総重量	3.15kg / 3.7kg	
騒音レベル	113dB	
互換点火プラグ	BPM7A(NGK)	
対応ソーチェン 型番	【オリジナルソーチェン】 ・HG-KA-40 リンク数 40 【OREGON (オレゴン)】 ・91PX40・91VXL40・ 72LP (X) 40 ・72D40・72DP40・ 72LG (X) 40	【オリジナルソーチェン】 ・HG-KA-60 リンク数 60 【OREGON (オレゴン)】 ・25AP ・25F

【注意】

HG-TM32500A 本体に、HG-TM32600A のガイドバー、ソーチェンは取付けできません。また、HG-TM32600A 本体に、HG-TM32500A のガイドバー、ソーチェンは取付けできません。

◎弊社は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

振動障害の防止

● 1日の使用時間について

1日の作業時間は、機体または取扱説明書に表示の「周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値」により、厚生労働省通達で決められています。

10m/s ² より大きい場合	
1回の連続作業時間	10分以内
1日の作業時間	T: 1日の最大作業時間 $T = 200 \div (a \times a)$ a: 周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値 (m/s ²)

● 製造時の振動レベル維持のため

- 定期的に点検、整備を行い、常に最良の状態を保ってください。
- ソーチェーンの目立てを行い、最良の状態で使用してください。
- 異常がある場合、速やかに使用を中止し、点検整備を行ってください。

組立て

警告

- 説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- 指定したガイドバーとソーチェーンを使用してください。
- 手袋を着用してソーチェーンを取付けてください。
- 組立後は、すべての部品が確実に取付けていることを確認してください。

ガイドバーとソーチェーンの取付け

- 1** フロントガード(チェーンブレーキ)をハンドル方向に引き寄せ、チェーンブレーキを解除します。解除しないとカバーは外せません。

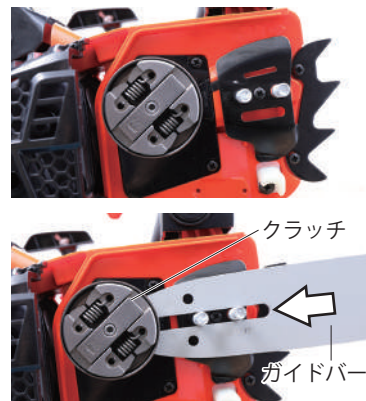


※写真ではフロントガードの先端部分を引き寄せていますが、うまく解除できない場合は、根元側を引き寄せるようにしてください。

- 2** チェンカバー取付ナットを付属の工具で取外し、チェンカバーを取外します。



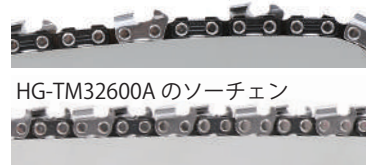
- 3** ガイドバーをクラッチ寄りに取付けます。



- 4** スプロケットの溝にソーチェーンをはめます。

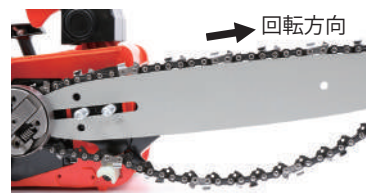


HG-TM32500A のソーチェーン



HG-TM32600A のソーチェーン

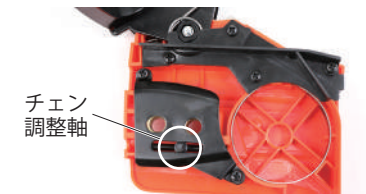
- 5** ソーチェーンをガイドバーの溝に入れていきます。

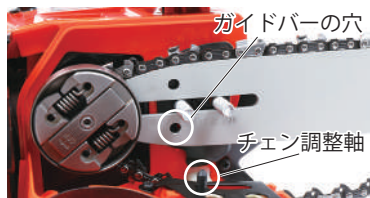


注意

ソーチェーンはスプロケット、ガイドバーに確実にハマってください。はまっていない状態でエンジンをかけると、リコイルロックシロープ切れやウォームギア摩擦による溶け固着、エンジンかぶり、焼き付きなどの重大な損傷を引き起こす可能性があります。

- 6** チェンカバー側のチェン調整軸をガイドバーの穴にはめ込むように取付けます。





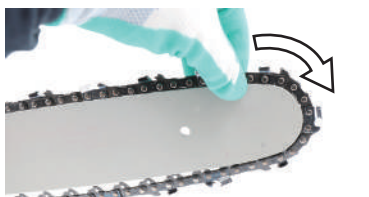
7 ガイドバーの穴と調整軸の位置がずれていて入らない場合は、チェン調整ネジを回して調整軸を移動させます。



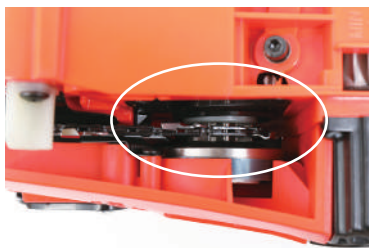
8 チェンカバー取付ナットを軽く締めます。
※この段階で強く締めすぎると、調整ネジが動かなくなり破損の原因になります。



9 ソーチェーンが手で回るか確認します。



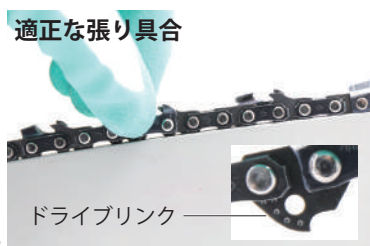
10 回らない場合は、ソーチェーンが内部で外れている可能性があります。本体底部を見てスプロケットからチェーンが外れていないか確認します。



ソーチェーン張りの調整

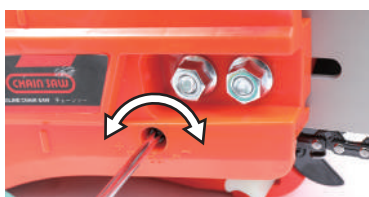
ソーチェーンは常に適正な張りに調整します。

新しいソーチェーンは、伸びが大きいので、頻繁に張りの調整をしてください。張りが弱いとソーチェーンが外れやすくなります。また強いとソーチェーン、ガイドバーなどの部品の早期摩耗の原因となります。



調整の仕方

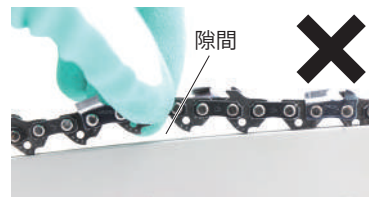
1 ガイドバーの先端を持ち上げながら、チェン調整ネジを時計回りに回すと張っていきます。



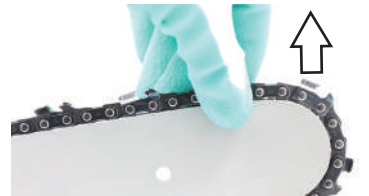
⚠️ 注意

チェン調整ネジを強く締めすぎると破損する恐れがあります。

2 ソーチェーン張りは、ガイドバーとの隙間が出ないように張ります。



3 ガイドバーの先端を持ち上げながら、チェンカバー取付ナットを付属のレンチでしっかり締付けます。



オイルタンクキャップの取付け

キャップが外れたり、交換する時は、下記要領で取付けます。

1 オイルタンクキャップの外れ止めを給油口に挿入します。



燃料タンクキャップの取付け

キャップが外れたり、交換する時は、下記要領で取付けます。

1 燃料タンクキャップの外れ止めを給油口に挿入します。





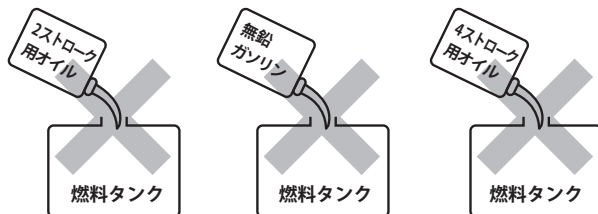
運転前の点検

⚠警告

- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
- ・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行ってください。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちに拭き取ってください。
- ・燃料は、無鉛レギュラーガソリンと2ストロークエンジンオイルの混合燃料を使用してください。ガソリンだけで運転するとエンジンが焼き付きます。
- ・混合燃料は、一度に使い切るだけ作ってください。

⚠注意

- ・燃料キャップは確実に締めてください。
- ・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。
- ・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。
- ・弊社は、燃料の販売はしておりません。必ず別途燃料をご準備ください。
- ・燃料タンクに、2ストローク用オイルだけを入れないでください。
- ・燃料タンクに4ストローク用オイル、チェンオイルを入れないでください。



混合燃料25:1の作り方

市販の25:1～50:1というような幅を持たせた混合燃料やその他使用範囲のある混合燃料は、絶対に使用しないでください。
エンジン焼き付きの原因になります。

★必ず指定のオイルを指定された割合で混合してください。

- 1 無鉛レギュラーガソリン
・2ストローク用オイルJASO FB、FC、またはFD
・漏斗(じょうご)
・混合タンク(付属)
を準備します。
- 2 無鉛レギュラーガソリン25に対し2ストローク用オイル1の割合で600mlの混合燃料を作ります。(例)
- 3 混合タンクに無鉛レギュラーガソリンを規定量①まで入れます。
- 4 2ストローク用オイルを②まで続けて入れます。



25:1 ガソリン オイル割合 早見表	ガソリン	オイル	ガソリン	オイル
	100ml	4ml	400ml	16ml
	200ml	8ml	500ml	20ml
	300ml	12ml	600ml	24ml

- 5 混合タンクのキャップをしっかり閉め、混合タンクを振り、カクハンします。

燃料の点検・補充

燃料の量を点検し、不足している場合は補給します。※燃料給油口とオイル給油口を間違わないよう十分ご注意ください。このマークが目印です。



■燃料の給油

- 1 混合燃料(25:1)を準備します。
- 2 燃料タンクキャップを反時計回りに回して開けます。



- 3 潤滑油混合ガソリン(25:1)を、少しずつこぼさないようジョッキや漏斗(じょうご)等を使い給油します。



- 4** 給油が終わったら燃料タンクキャップをしっかり締めます。締めがあまりいと漏れの原因となります。



※キャップの溝にドライバーなどを挿込むと強く締付けられますが、強すぎるとキャップの破損の恐れがあります。

チェーンオイルの点検・補充

チェーンオイルを点検し、不足している場合は補給します。チェーンオイルの不足はガイドバー、ソーチェーンの摩耗を早め故障の原因になります。



※オイル給油口と燃料給油口を間違わないよう十分ご注意ください。このマークが目印です。

チェーンオイルの点検

- 1** オイルタンクキャップを反時計回りに回して開けます。



- 2** タンク内のオイル量を点検します。



チェーンオイルの給油

- 1** チェンソー専用オイルを準備します。
- 2** オイルタンクキャップを反時計回りに回して開けます。

- 3** チェンオイルを、少しずつこぼさないようにジョッキや漏斗(じょうご)等を使い給油します。



- 4** 給油が終わったらオイルタンクキャップをしっかり締めます。締めがあまりいと漏れの原因となります。



※キャップの溝にドライバーなどを挿込むと強く締付けられますが、強すぎるとキャップの破損の恐れがあります。

運転操作の仕方

警告



禁止

- 燃料を補給した場所でエンジンを始動しないでください。
- 換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので高温部に触れないでください。
- 回転している部分の近くに手又は足を入れないでください。



強制

- エンジン始動時、ソーチェーンが回り始めることがあるので、チェンブレイキを必ずかけてエンジンを始動してください。
- エンジンが始動したら、アクセルロックを解除し、チェンブレイキも解除してください。
- 平坦な場所で作業を行ってください。
- エンジン始動後、異常を感じたり、予測される場合はすぐにエンジンを停止してください。
- 本機から離れる時は必ずエンジンを停止してください。
- 少しの移動でもエンジンを停止し、チェンブレイキをかけ、ハンドルを持って運搬してください。

注意

- エンジンを始動する時は、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- 必ず両手でしっかり本体を保持してください。

エンジンのかけ方

- 1** 左手でフロントハンドルを握ったまま左手首を手前から奥にひねり、フロントガードを前方に押しつけてチェンブレイキをかけます。難しくければ、手で押しつけて構いません。



ブレーキが解除された状態

ブレーキがかかっている状態

- 2** エンジンスイッチを「ON 側」にします。



- 3** プライマリーポンプを10回程度押し、燃料を引き出します。※燃料が貯まったらOK。



- 4** チョークレバーを止まる位置まで引上げます。(強く引きすぎないでください。)



- 5** 本体をしっかり保持し、リコイルスターターロープを引きます。



※ロープを引き出すと止まる位置があるので、そこから素早く引きます。おおよそ50～55cm引きます。引きが少ないとエンジンはかかりません。

⚠️注意

チョークレバーを「閉」の状態、リコイルスターターを引き続けると燃料を吸い込みすぎて、エンジンが始動しにくくなります。

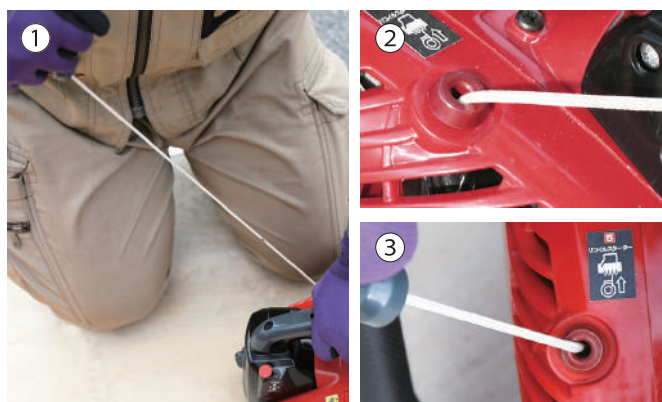
- 6** 初爆…「ブルンッ」というエンジンがかかりそうな音が一回だけ起こるまで、最大5回繰り返します。

⚠️注意

- ロープを最後まで引き切らないでください。
- 引いたリコイルスターターは途中で放さずに、ゆっくり戻してください。

👉 リコイルの引き方ポイント

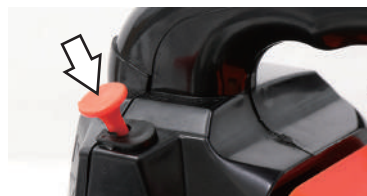
※写真は、別機種



- ①良い例：片手でグリップをしっかり押さえ、約50cm真っ直ぐ引いている所。
②③悪い例：穴に対してロープを真っ直ぐ引かずに斜めに引くと、抵抗になりエンジンがかかりにくく、ロープが摩擦で切れます。

●初爆が確認できた場合

- 1** チョークレバーを戻します。



- 2** リコイルスターターを素早く数回引きます。

※エンジンが冷えている時や燃料切れで補充した時は、10回以上ロープを引くことでエンジンがかかりやすくなります。

- 3** エンジンが始動したらフロントガードを手前に引き寄せて、チェンブレイキを解除します。

※写真ではフロントガードの先端部分を引き寄せていますが、うまく解除できない場合は、根元側を引き寄せるようにしてください。

⚠️注意

チェンブレイキをかけたまま、アクセルをふかさないでください。チェンブレイキが焼き付き、故障の原因となります。



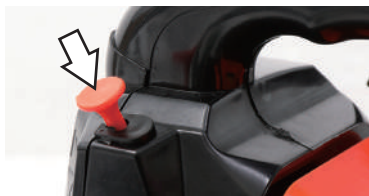
- 4** そのまま暖気運転を30秒程度行います。この時、ソーチェンが回転する場合は、アイドルリングの調整を行ってください。

- 5** エンジンが止まりそうなら、セーフティーボタンを握りながら、アクセルトリガーを握ることで高速運転になります。



●初爆と同時に始動した場合

- 1 チョークレバーを戻します。



- 2 エンジンが始動したらフロントガードを手前に引き寄せて、チェンブレーキを解除します。

※写真ではフロントガードの先端部分を引き寄せていますが、うまく解除できない場合は、根元側を引き寄せるようにしてください。

⚠注意

チェンブレーキをかけたまま、アクセルをふかさないでください。チェンブレーキが焼き付き、故障の原因となります。



- 3 そのまま暖気運転を30秒程度行います。この時、ソーチェンが回転する場合は、アイドルリングの調整を行ってください。

- 4 エンジンが止まりそうなら、セーフティーボタンを握りながら、アクセルトリガーを握ることで高速運転になります。

■エンジンが温まっている時のかけ方

※外気温には関係なく、エンジンそのものが温まっている場合です。再始動などがこれに当たります。

- 1 チョークレバーは引きません。



- 2 エンジンスイッチを「ON 側」にします。



- 3 本体をしっかり保持し、リコイルスターターロープを引きます。



※ロープを引き出すと止まる位置があるので、そこから素早く引きます。おおよそ50～55cm引きます。引きが少ないとエンジンはかかりません。

- 4 エンジンが始動したらフロントガードを手前に引き寄せて、チェンブレーキを解除します。



- 5 セーフティーボタンを握りながら、アクセルトリガーを握り高速運転で作業を開始します。



エンジンの止め方

- 1 アクセルトリガーより手を放し、低速運転にします。



- 2 エンジンスイッチを「OFF 側」にします。



- 3 本機を使用後は、毎回清掃を行ってください。

- 4 清掃後はガイドバーカバーを取付け保管をしてください。



※詳細はWEB取説をご覧ください。

本規約は、ハイガー（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。
弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますので安心ください。
返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から 1 年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は 6 ヶ月といたします。
保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。
商品発送日より 7 日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
- (11) 機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
- (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等）
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。
またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。
症状・使用状況を伺いし、お手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
 - ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
 - ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
 - ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
 - ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
 - ・無在庫転売者（送り先が毎回違う購入者）の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。
- また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
- 1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 - 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
 - 3. 保証期間（1 年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 - 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 - 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。



〒370-0603
群馬県邑楽郡邑楽町中野5298-1

ハイガーオフィシャル 検索
<https://haige.jp/>